

七尾湾貧酸素情報

第52号

2022年7月12日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

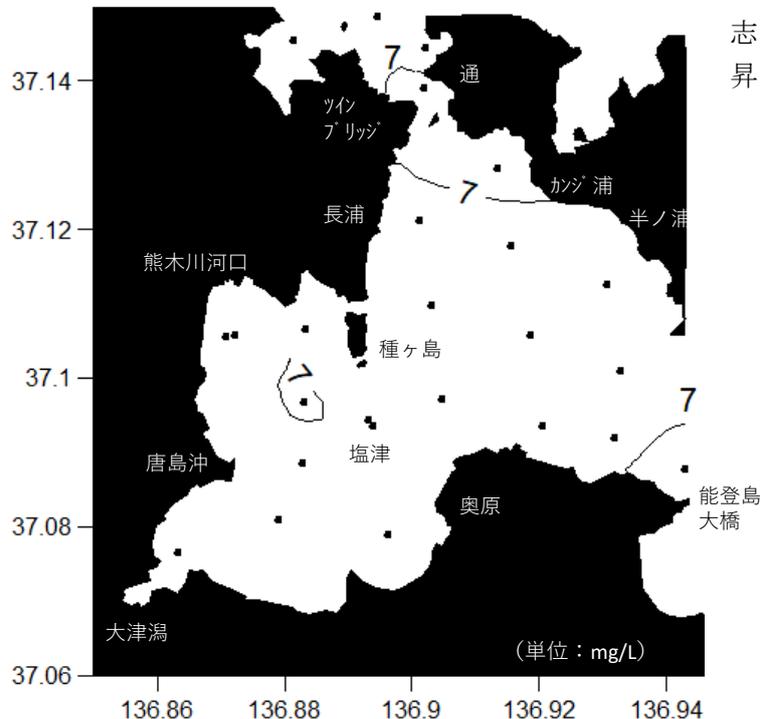
連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 7月1日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回、貧酸素水(溶存酸素量2.1 mg/L以下)の発生は確認されませんでした(表1・図1)。
- 調査海域の平均水温は、1m深で25.4°C、5m深で21.8°Cでした。
- 通および志ヶ浦養殖場の10 m深の水温は、6月25日以降、前年よりも低めでしたが、2日現在では21~22°C台と前年並みになっています。溶存酸素量は通養殖場で6~8 mg/L台で概ね安定して推移しています。志ヶ浦養殖場においては昇降装置の不具合により欠測でした。(図2)
- 養殖場の表層から底層にかけて、溶存酸素量に大きな変化はありませんでした(図3)。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【7月1日観測】

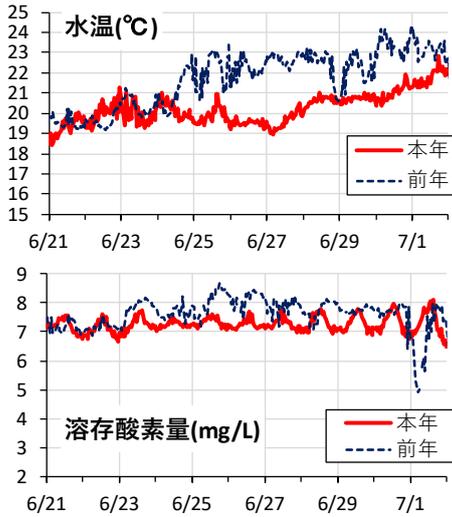
調査海域	南湾	西湾							北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	7.2	7.1	7.1	7.1	7.1	7.2	7.2	6.9	7.1	7.6	-
5m	7.4	7.3	7.6	7.5	-	-	7.5	7.3	7.5	7.7	-
海底付近	6.6	7.2	7.2	7.0	7.5	7.0	7.1	6.9	6.8	7.6	-



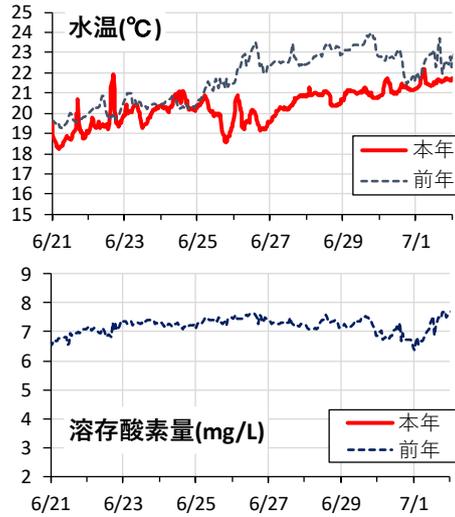
志ヶ浦：
昇降装置の不具合により欠測

図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【7月1日観測】

■ 通養殖場



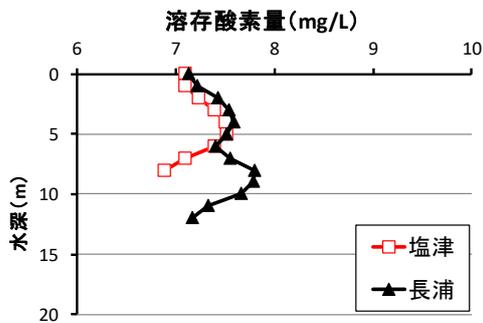
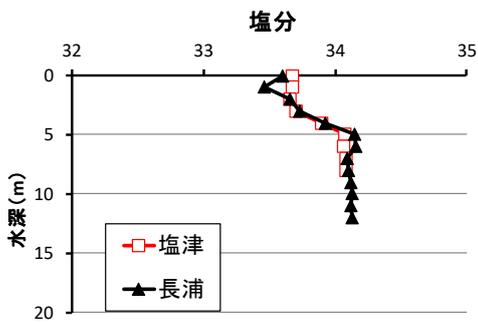
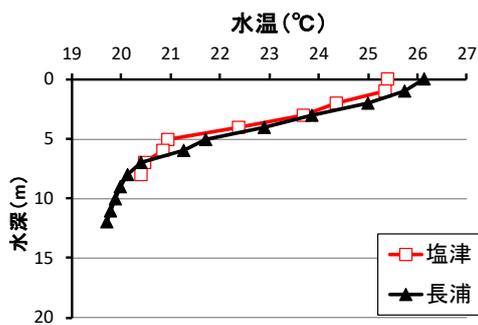
■ 志ヶ浦養殖場



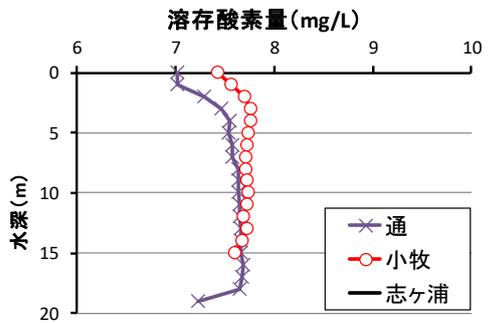
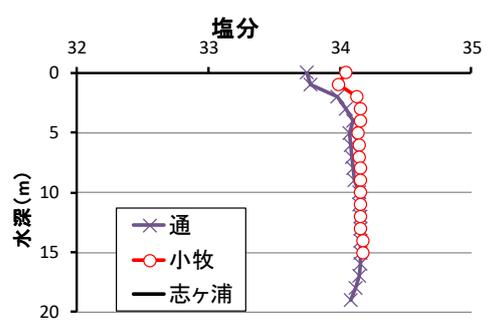
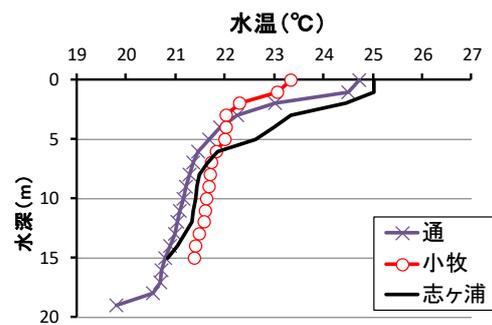
(志ヶ浦：昇降装置の不具合により欠測)

図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (6月21日～7月2日の観測ブイの結果)

(塩津、長浦)



(通、小牧、志ヶ浦)



(志ヶ浦：昇降装置の不具合により欠測)

七尾湾貧酸素情報

第53号

2022年7月15日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 7月11日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回、貧酸素水(溶存酸素量2.1 mg/L以下)の発生は確認されませんでした(表1・図1)。しかし、能登島大橋や唐島沖など海底付近で溶存酸素量が低めとなっている地点が見られました。
- 調査海域の平均水温は、1m深で29.0°C、5m深で27.4°Cでした。
- 通養殖場と志ヶ浦養殖場の10 m深水温は、前年に比べて、それぞれ7月2日以降、7月5日以降高めで推移しています。溶存酸素量については、通養殖場では5~7 mg/L台で、7月1日観測時よりも低くなっていますが、志ヶ浦養殖場では7 mg/L前後で概ね安定しています(図2)。
- また、溶存酸素量は通養殖場では水深が深くなるにつれて高くなり、長浦および小牧養殖場では10m以深で低くなっていました(図3)。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【7月11日観測】

調査海域	南湾	西湾						北湾			
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	6.7	6.9	7.1	7.0	7.0	7.0	6.8	6.9	6.5	7.1	7.0
5m	6.9	7.1	7.4	7.1	-	-	6.8	7.6	7.4	7.0	7.0
海底付近	3.8	7.2	6.3	5.3	2.7	7.0	4.6	6.2	7.2	4.9	6.5

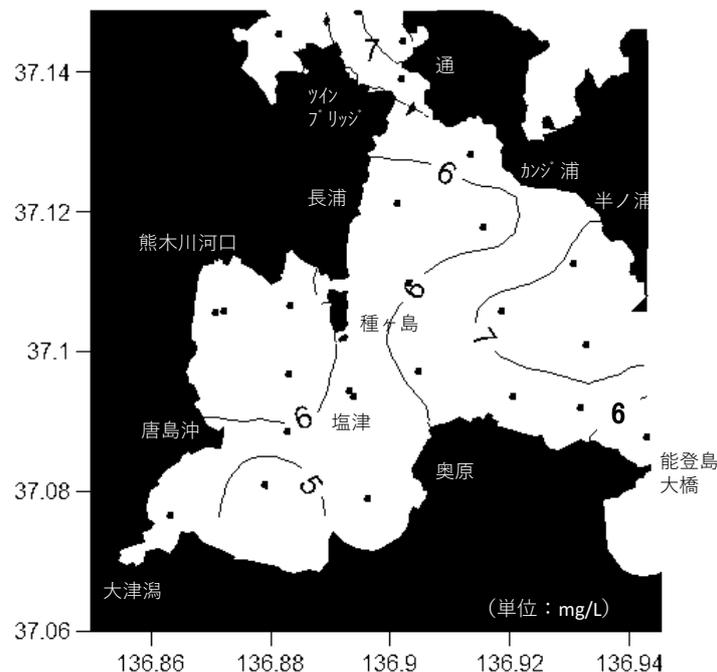
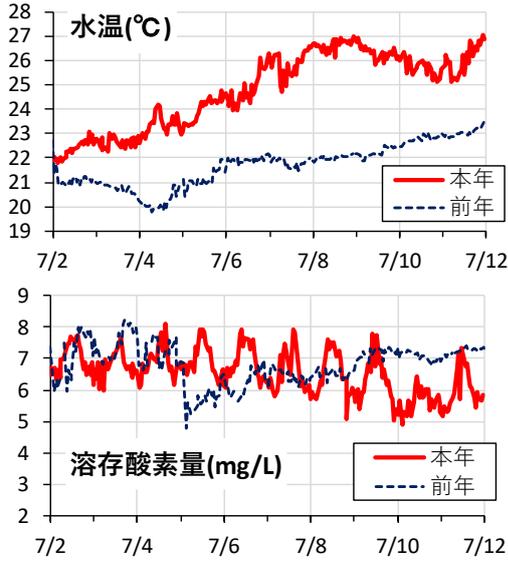
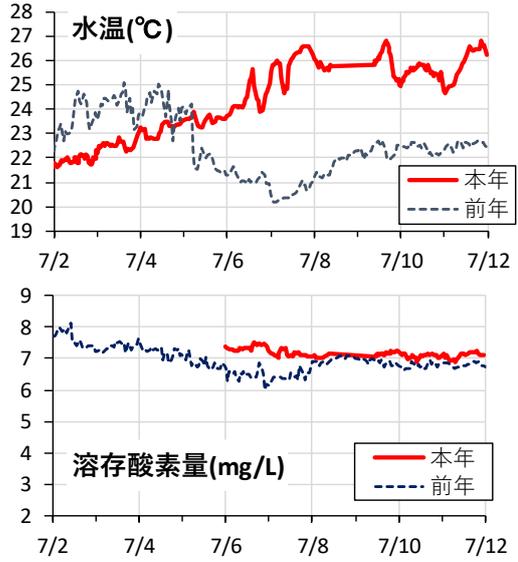


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【7月11日観測】

■ 通養殖場



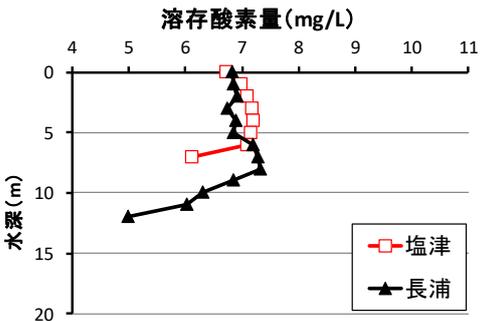
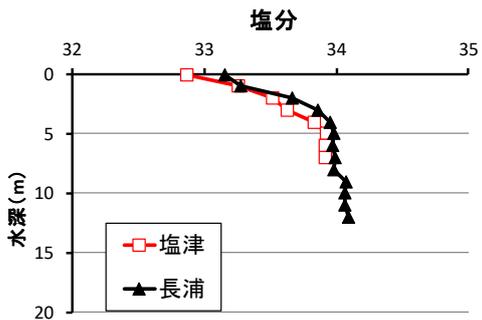
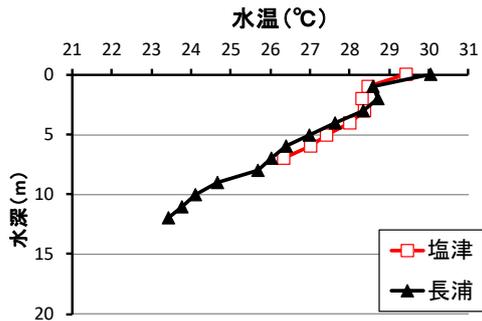
■ 志ヶ浦養殖場



(志ヶ浦：昇降装置の修復作業により 7/6 以降のデータ)

図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (7月2日～7月12日の観測ブイの結果)

(塩津、長浦)



(通、小牧、志ヶ浦)

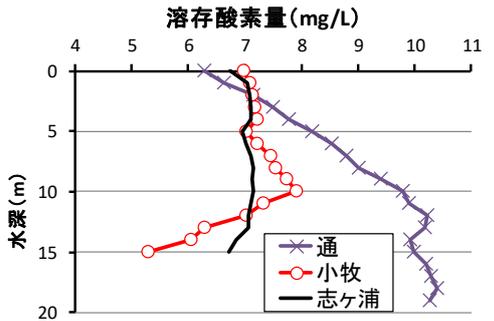
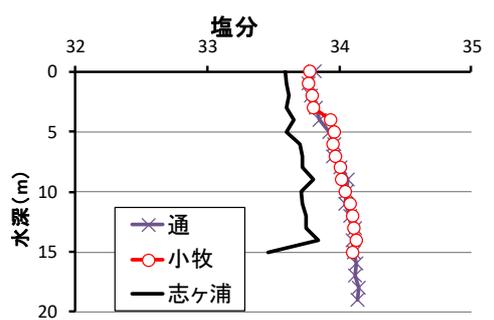
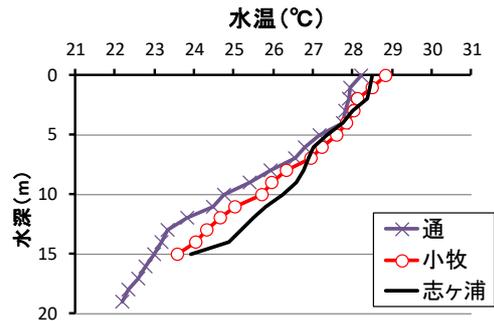


図3. 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布【7月11日観測】

七尾湾貧酸素情報

第54号

2022年8月1日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 7月25日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回、貧酸素水(溶存酸素量2.1 mg/L以下)の発生は確認されませんでした(表1・図1)。しかし、奥原の海底付近で3mg/L台と溶存酸素量がやや低めとなっていました。
- 調査海域の平均水温は、1m深で27.3°C、5m深で26.8°Cでした。
- 通養殖場と志ヶ浦養殖場の10 m深水温は、前年に比べて、それぞれ高めで推移していましたが、21日付近を境に低めに転じました。溶存酸素量については、通養殖場と志ヶ浦養殖場ともに7 mg/L前後で概ね安定しています(図2)。なお、志ヶ浦養殖場の観測機器不具合により22日以降欠測となっています。
- また、溶存酸素量は通および小牧養殖場では水深が深くなるにつれて低くなりましたが、塩津養殖場では水深5mまでは高くなり、水深5m以深で低くなりました。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【7月25日観測】

調査海域	西湾								北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	7m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	6.5	6.7	6.8	6.7	7.4	7.2	6.8	6.6	6.7	6.9	-
5m	6.8	7.2	6.7	7.5	-	-	6.6	6.7	7.0	6.9	-
海底付近	6.6	6.7	3.9	4.5	6.7	6.8	4.6	5.6	5.1	6.0	-

(志ヶ浦：観測機器の不具合により欠測)

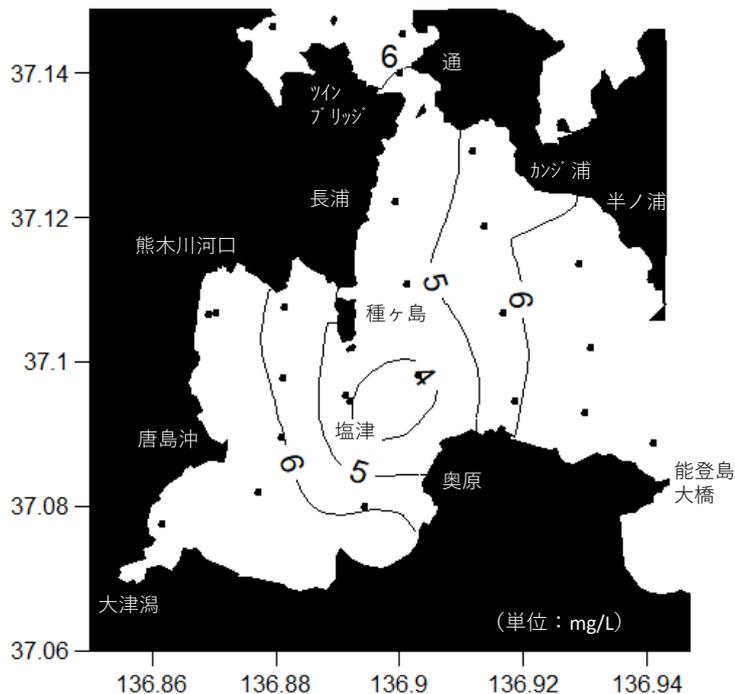
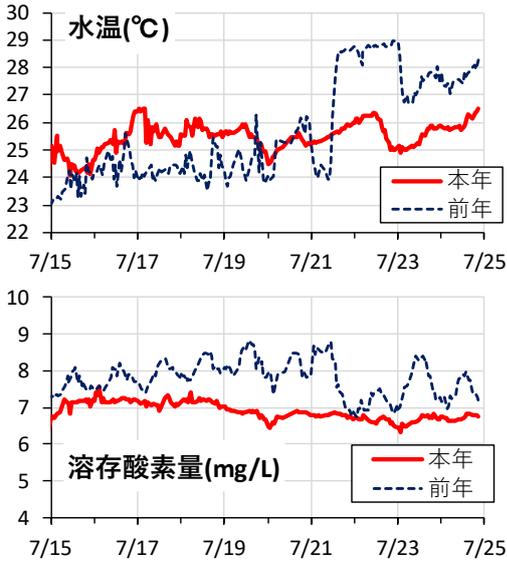
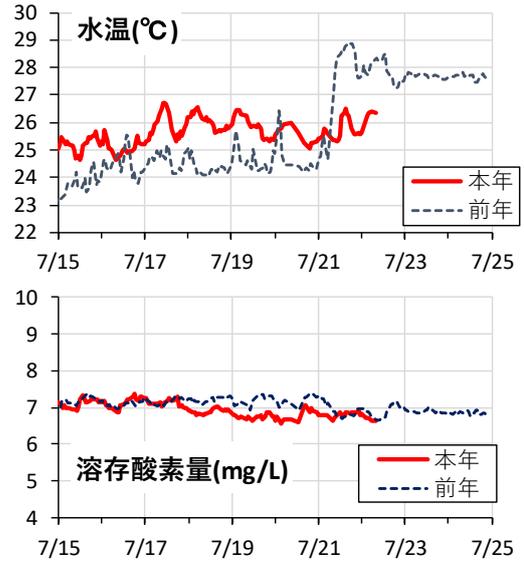


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【7月25日観測】

■ 通養殖場



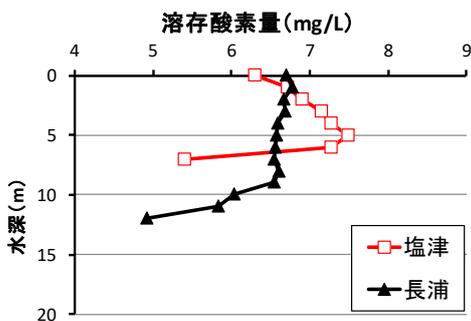
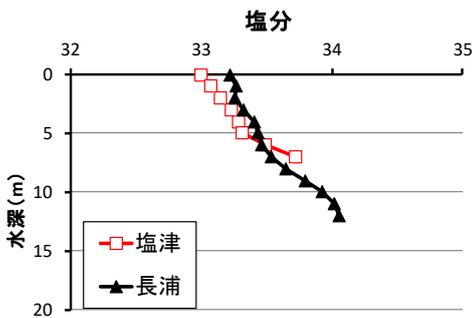
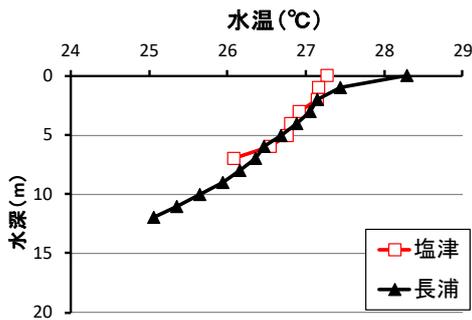
■ 志ヶ浦養殖場



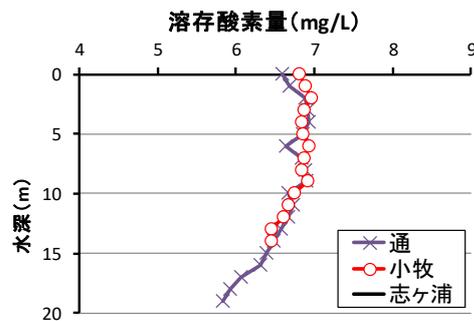
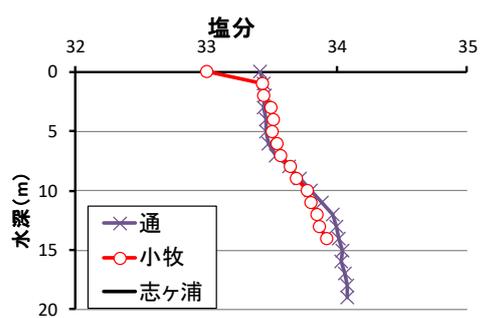
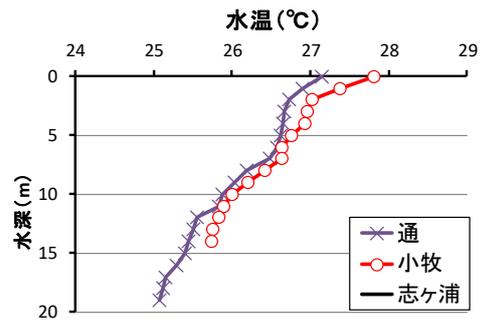
(志ヶ浦：観測機器の不具合により欠測)

図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (7月15日～7月25日の観測ブイの結果)

(塩津、長浦)



(通、小牧、志ヶ浦)



(志ヶ浦：観測機器の不具合により欠測)

図3. 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布【7月25日観測】

七尾湾貧酸素情報

第55号

2022年8月10日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 8月5日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回、貧酸素水(溶存酸素量2.1 mg/L以下)の発生は確認されませんでした(表1・図1)。
- 調査海域の平均水温は、1m深で29.2°C、5m深で27.6°Cでした。
- 通養殖場と志ヶ浦養殖場の10 m深水温は、前年と比較し8月1日付近を境に低めに転じました。溶存酸素量については、通養殖場、志ヶ浦養殖場ともに概ね安定していますが、通養殖場は前年より低めで推移しています(図2)。
- また、各養殖場の溶存酸素量は、塩津養殖場を除き水深による大きな差は見られませんでした。塩津養殖場では水深5m以深で低めとなっているため今後の動向に注意が必要です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【8月5日観測】

調査海域	西湾								北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	7m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	6.7	6.9	6.8	6.6	7.1	7.1	6.5	6.9	6.6	6.6	6.7
5m	5.1	5.6	5.8	6.1	-	-	6.0	5.6	7.0	6.7	6.6
海底付近	4.3	4.6	4.9	4.0	6.5	6.5	6.2	4.0	6.0	6.1	6.7

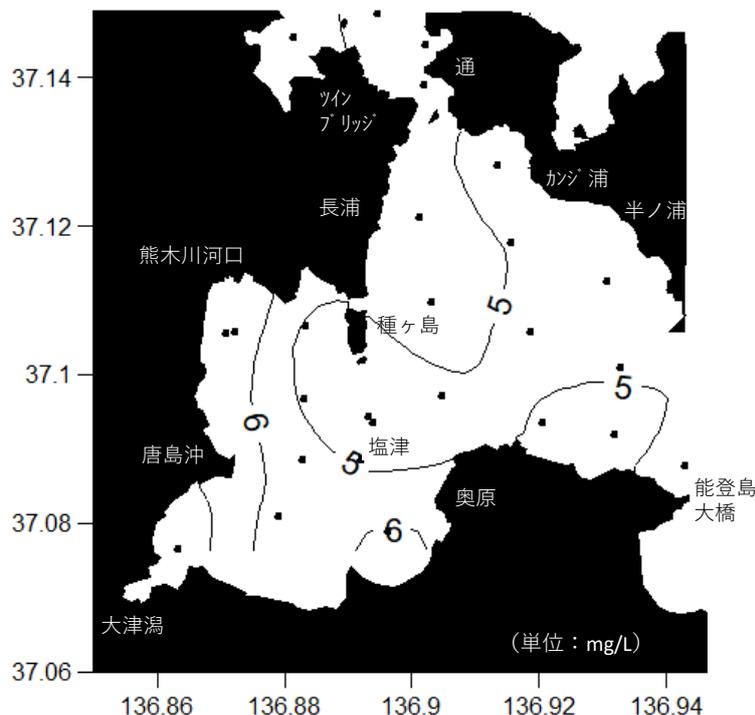
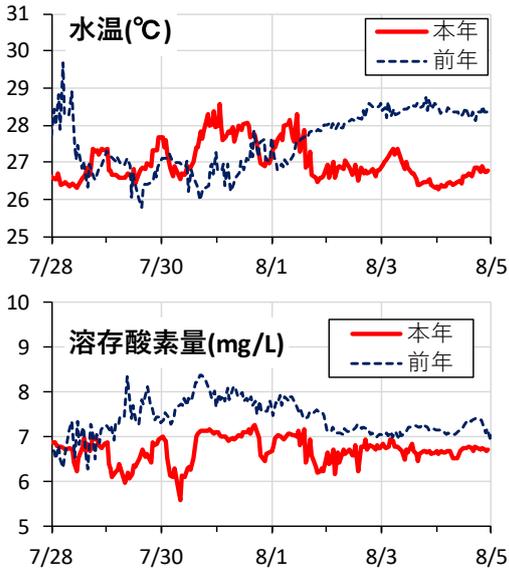


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【8月5日観測】

■ 通養殖場



■ 志ヶ浦養殖場

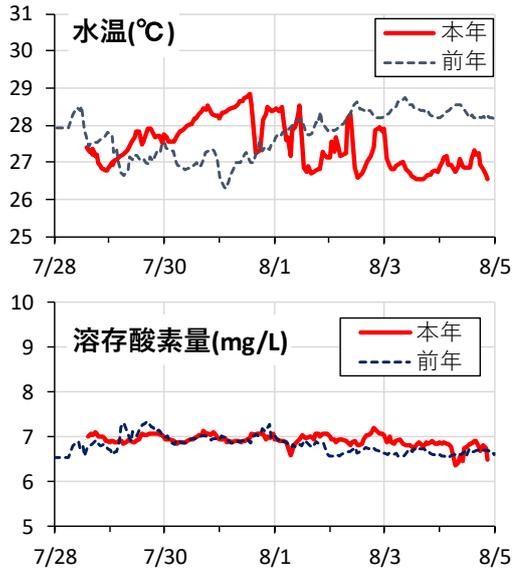


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移（7月28日～8月5日の観測ブイの結果）
（ 塩津、長浦 ） （ 通、小牧、志ヶ浦 ）

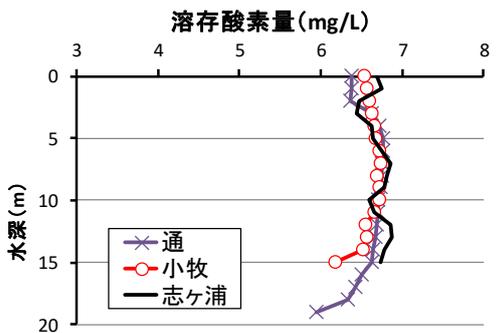
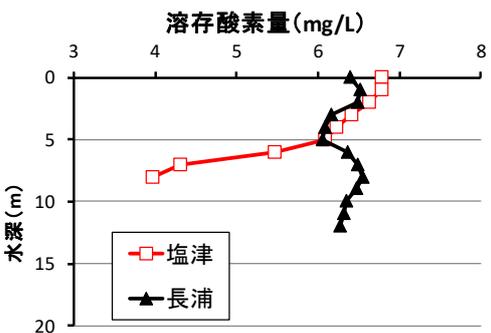
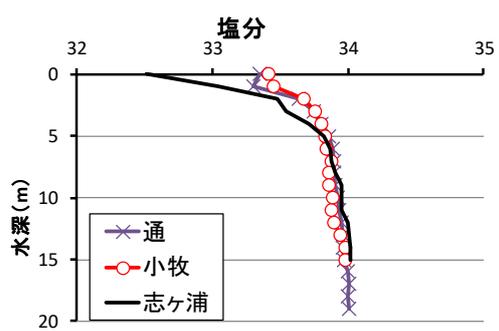
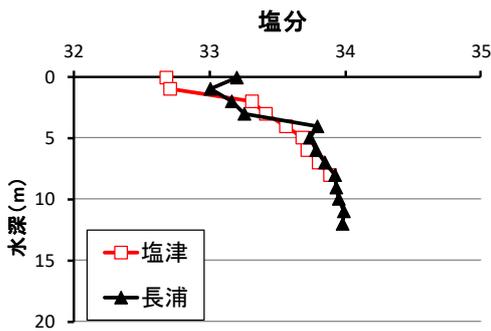
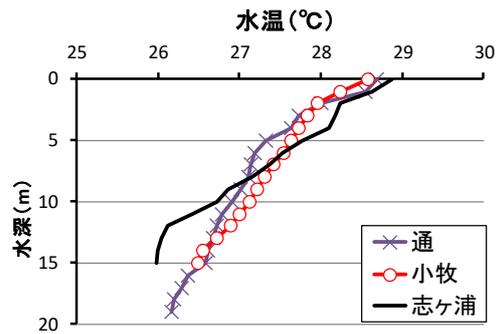
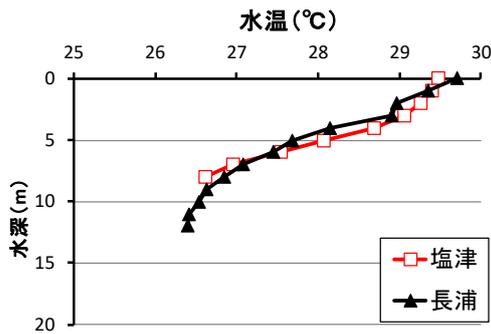


図3. 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布【8月5日観測】

七尾湾貧酸素情報

第56号

2022年8月26日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 8月19日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回、貧酸素水(溶存酸素量2.1 mg/L以下)の発生は確認されませんでした(表1・図1)。
- 調査海域の平均水温は、1m深で27.8°C、5m深で27.9°Cでした。
- 通養殖場と志ヶ浦養殖場の10 m深水温は、前年と比較して8月12日以降、高めで推移しています。溶存酸素量については、通養殖場、志ヶ浦養殖場ともに概ね安定しており、前年に比べやや高めで推移しています(図2)。
- また、各養殖場の溶存酸素量は、塩津養殖場を除き水深による大きな差は見られませんでした。塩津養殖場では前回観測時(8/5)と同様に、水深5m以深で低めとなっているため今後の動向に注意が必要です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【8月19日観測】

調査海域	西湾								北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	7m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	7.8	7.2	7.3	7.5	8.1	7.8	6.8	6.9	6.7	7.0	7.2
5m	6.4	4.5	6.5	6.1	-	-	6.4	6.9	6.6	6.6	6.7
海底付近	4.5	4.0	4.3	4.2	4.4	6.4	5.5	4.4	5.8	6.0	6.6

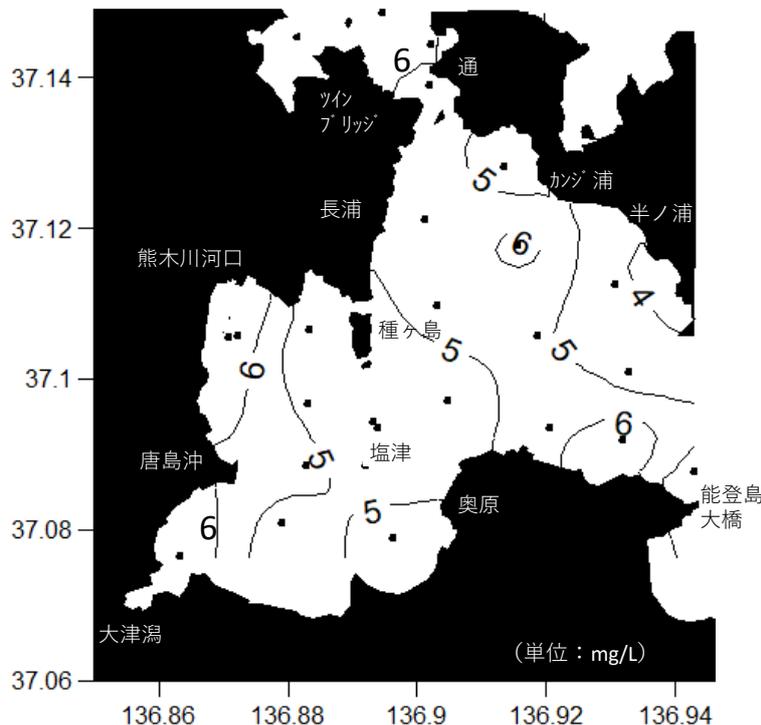
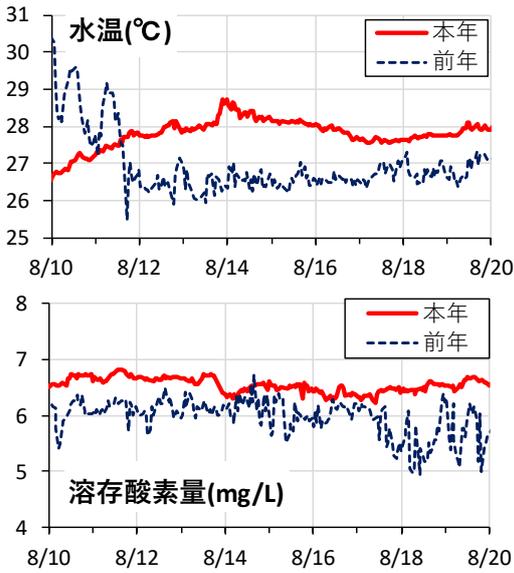


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【8月19日観測】

■ 通養殖場



■ 志ヶ浦養殖場

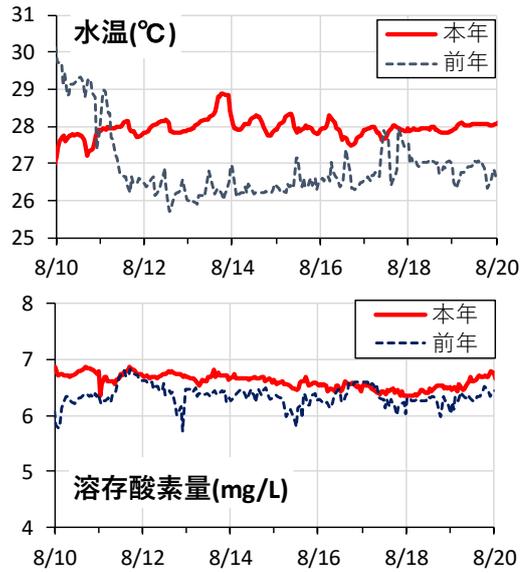
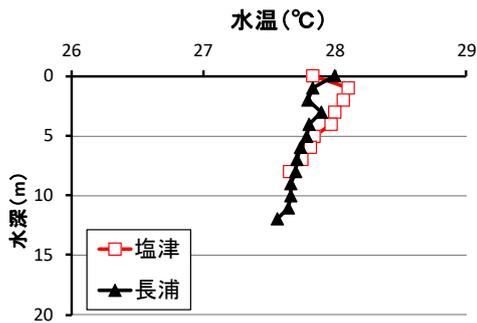


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (8月10日～8月20日の観測ブイの結果)

(塩津、長浦)



(通、小牧、志ヶ浦)

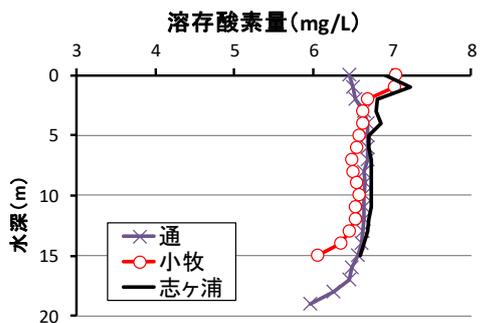
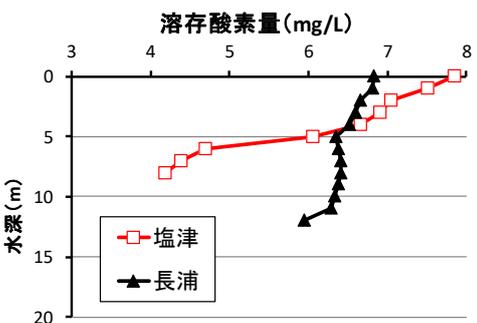
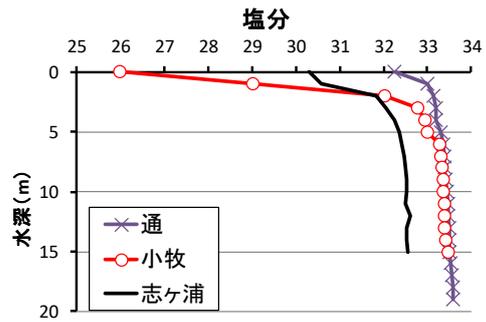
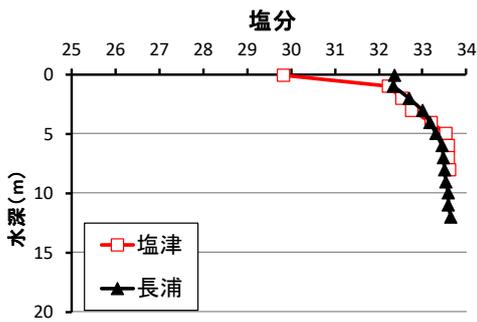
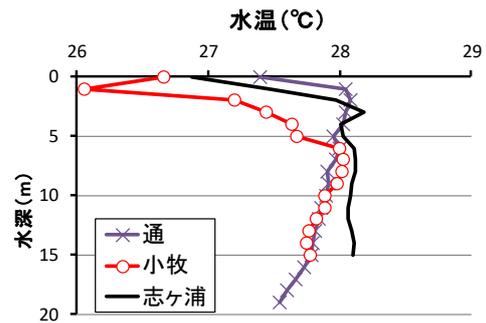


図3. 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布【8月19日観測】

七尾湾貧酸素情報

第57号

2022年9月2日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

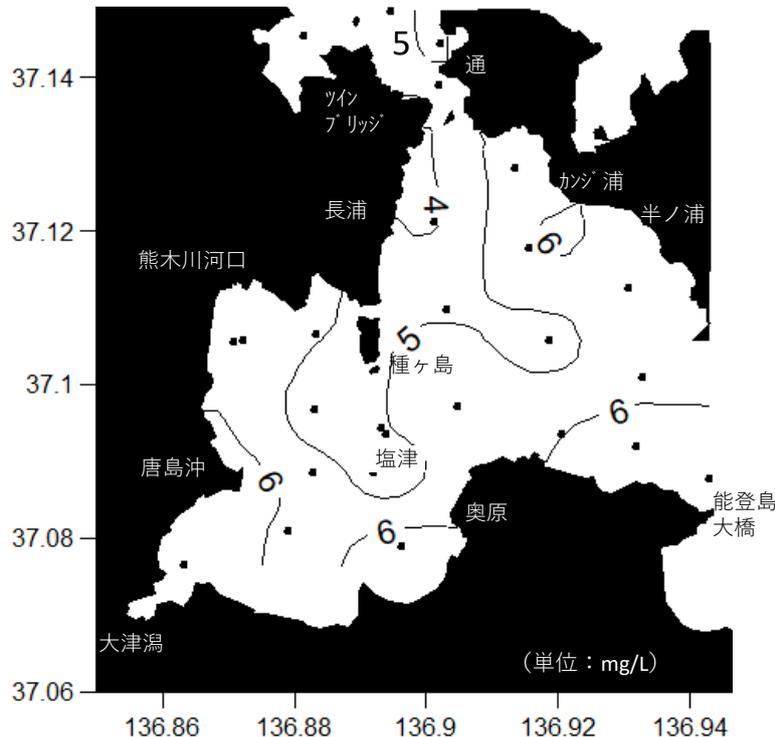
連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

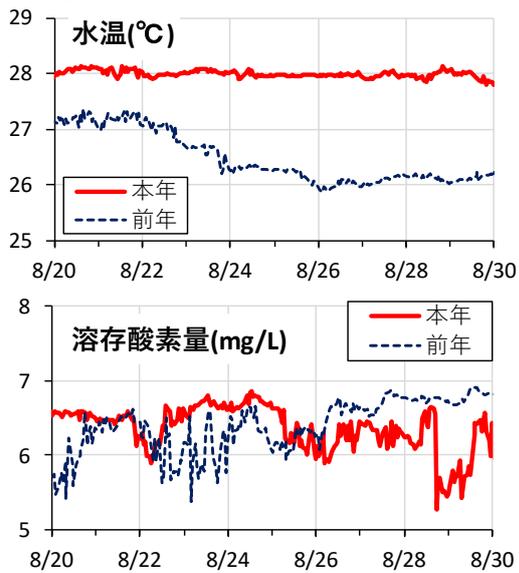
- 8月30日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回、貧酸素水(溶存酸素量2.1 mg/L以下)の発生は確認されませんでした(表1・図1)。
- 調査海域の平均水温は、1m深で26.8°C、5m深で27.6°Cでした。
- 通養殖場と志ヶ浦養殖場の10 m深水温は、前年と比較して両養殖場とも高めで推移しています。溶存酸素量については、通養殖場にて8月29日に大きな低下がみられましたが、その後回復し、両養殖場とも概ね安定しています。(図2)。
- また、長浦養殖場および小牧養殖場の溶存酸素量は、水深による差が大きく、海底付近ではそれぞれ3.3mg/Lおよび4.5mg/Lと低めになっているため、今後の動向に注意が必要です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【8月30日観測】

調査海域	西湾								北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	7m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	6.8	6.8	6.9	6.9	7.3	7.0	6.9	6.9	6.7	6.6	7.3
5m	6.4	6.1	6.5	6.6	-	-	6.1	6.9	6.6	6.6	6.9
海底付近	6.0	5.7	5.8	4.6	5.6	6.4	3.3	5.6	3.8	4.5	6.2



■ 通養殖場



■ 志ヶ浦養殖場

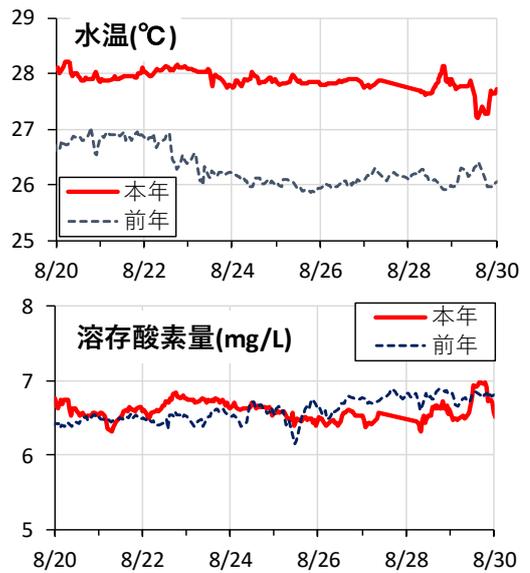
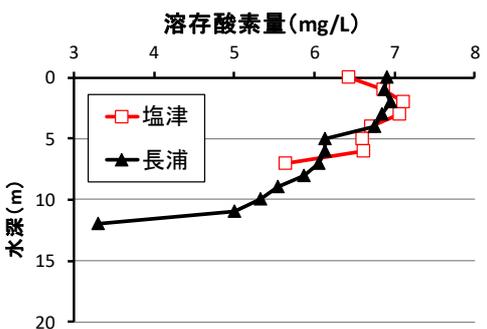
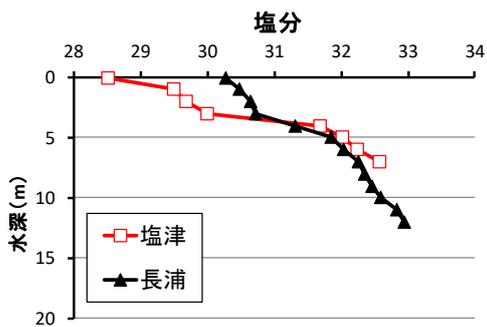
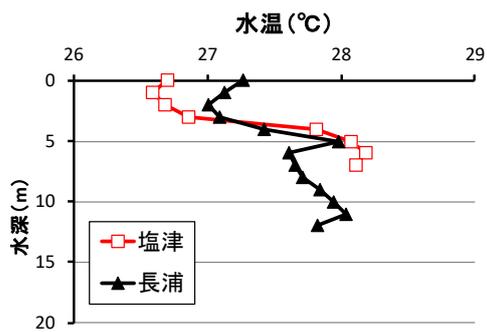


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (8月20日～8月30日の観測ブイの結果)

(塩津、長浦)



(通、小牧、志ヶ浦)

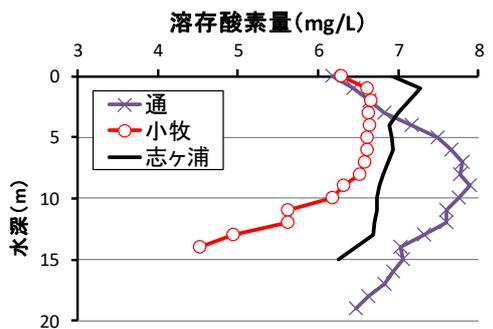
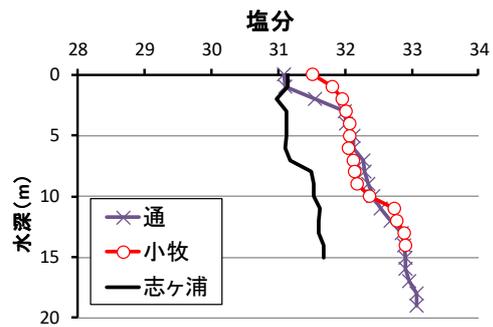
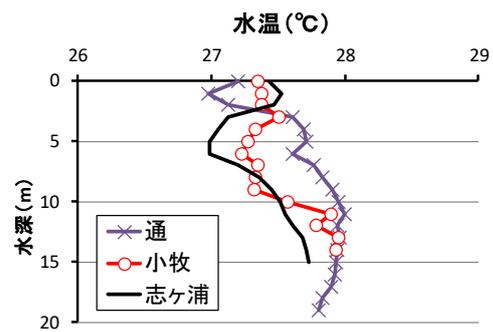


図3. 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布【8月30日観測】

七尾湾貧酸素情報

第58号

2022年9月9日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 9月5日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 今回、貧酸素水(溶存酸素量2.1mg/L以下)の発生が確認され、西湾の広範囲において溶存酸素量は低めとなっていました。(表1に示した定点以外での確認のため、貧酸素水確認定点を★で示しています(図1)。)
- 調査海域の平均水温は、1m深で27.6°C、5m深で27.9°Cでした。
- 通養殖場と志ヶ浦養殖場の10 m深水温は、前年と比較して両養殖場とも1~2°C高めで推移しています。溶存酸素量については、志ヶ浦養殖場は概ね安定していますが、通養殖場は5日現在回復傾向にあります。大きく低下した日が見られました(図2)。
- また、溶存酸素量は全養殖場において水深による大きな差が見られ、海底付近では塩津養殖場および長浦養殖場で2mg/L台、通養殖場および小牧養殖場で3mg/L台と前回観測時(8/30)より大きく低下しているため、今後の動向に注意が必要です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【9月5日観測】

調査海域	西湾								北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	7m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	8.5	8.0	8.7	8.5	11.2	11.3	8.4	7.8	7.7	7.6	7.4
5m	6.0	4.6	5.2	3.9	-	-	5.5	6.2	7.1	6.7	7.2
海底付近	5.2	4.0	3.1	2.9	6.2	4.9	2.7	4.4	3.8	3.7	4.8

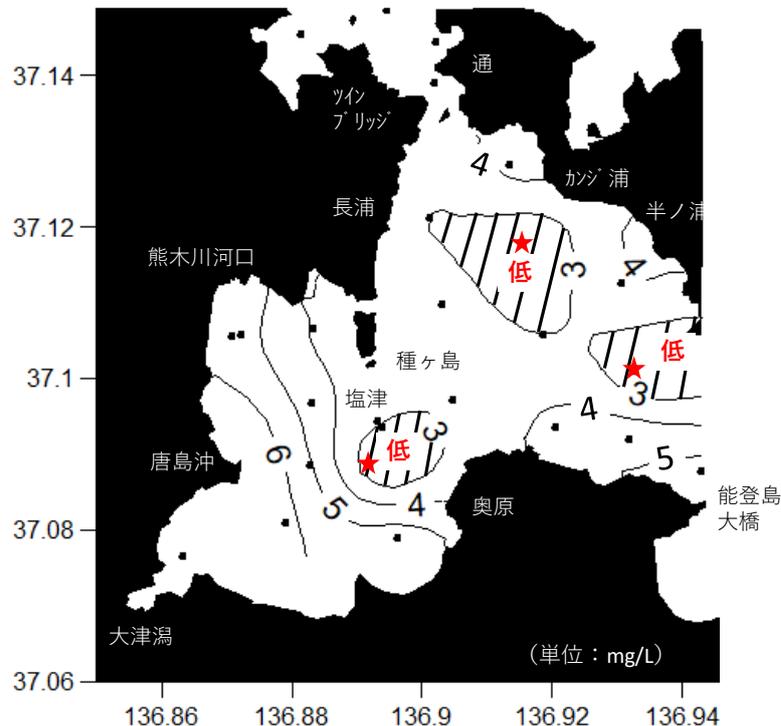


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L)【9月5日観測】

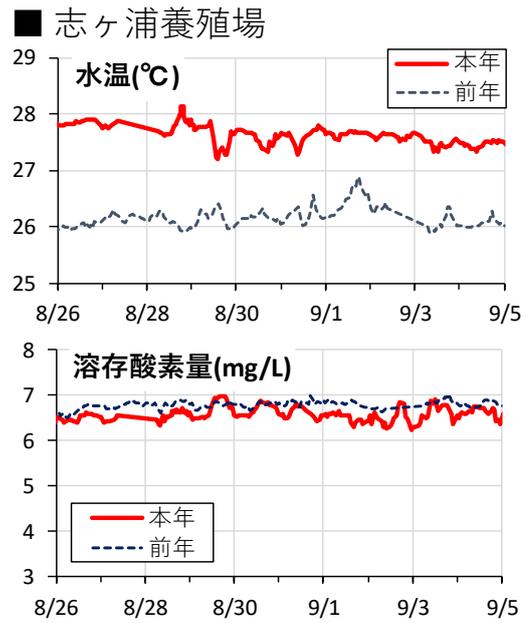
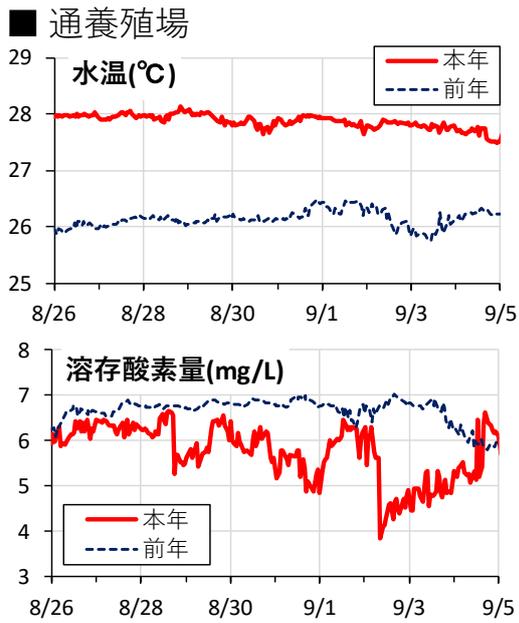


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (8月26日～9月5日の観測ブイの結果)
(塩津、長浦) (通、小牧、志ヶ浦)

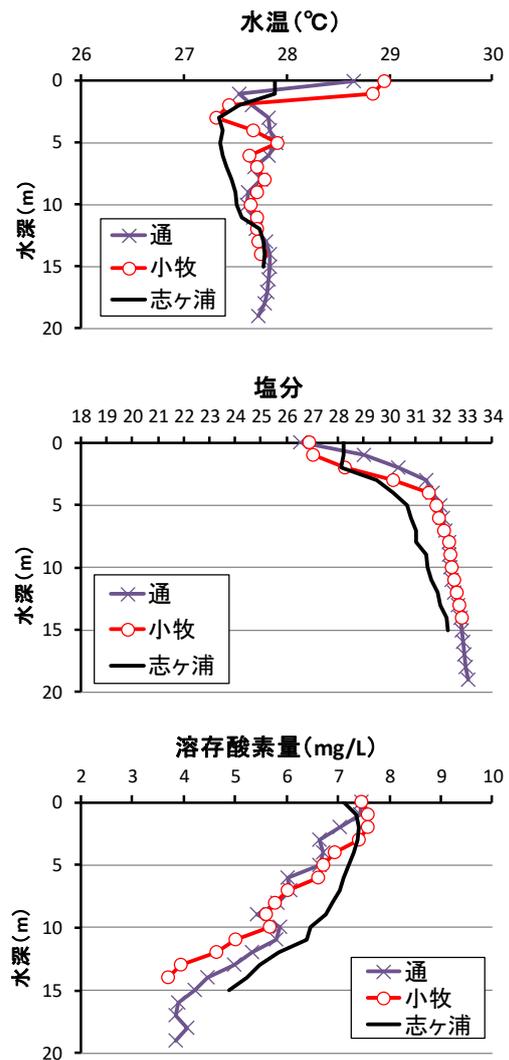
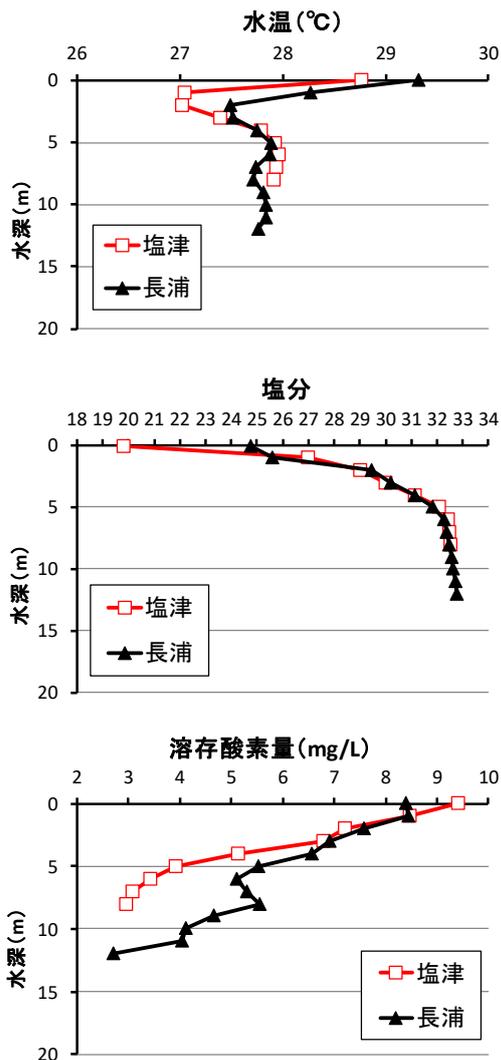


図3. 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布【9月5日観測】

七尾湾貧酸素情報（臨時速報）

第59号

2022年9月12日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 本日9月12日に、前回観測時(9月5日)溶存酸素量が低めだった付近を中心にして溶存酸素量の観測を行いました。
- 今回、西湾の広範囲において溶存酸素量は低めとなっており、一部観測点において貧酸素水(溶存酸素量2.1mg/L以下)の発生が確認されました。(図1)
- 通養殖場および塩津養殖場付近では、海底付近において溶存酸素量がいずれも2mg/L台と大きく低下しており、通養殖場においては、水深20m以深においていずれも溶存酸素量が2mg/L台となっています。(図1)
- 通養殖場に設置中の観測ブイによると、12日15時現在で、溶存酸素量が水深18m以深において3mg/L台と低めになっています。関係者の皆様は、石川県水産総合センターHP内の、海洋資源部 > 潮流・水温観測ブイを随時ご覧になり、今後の動向により注意をしてください。

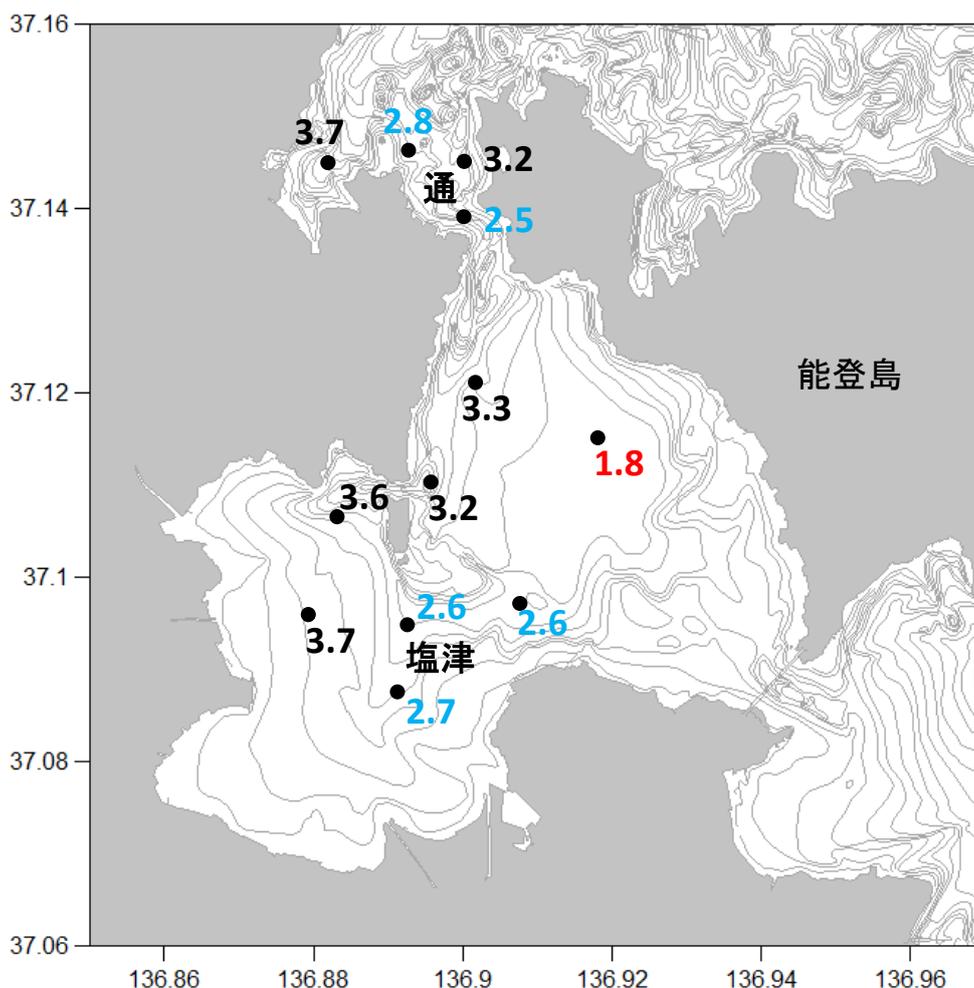


図1. 観測点および海底付近溶存酸素量 (mg/L) 【9月12日観測】

七尾湾貧酸素情報

第60号

2022年9月16日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 9月15日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 調査海域の平均水温は、1m深で27.3°C、5m深で27.6°Cでした。
- 今回、長浦から北湾海峡部にかけて溶存酸素量は低めとなっており、長浦養殖場にて、貧酸素水(溶存酸素量2.1mg/L以下)の発生が確認されました。(表1,図1)。また、通養殖場および小牧養殖場でも3mg/L台と低くなっています(図3)。
- 各養殖場の溶存酸素量は海底付近で低めとなっており、引き続き今後の動向に注意が必要です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【9月15日観測】

調査海域	西湾							北湾			
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	7m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	6.5	6.4	6.7	6.8	7.2	6.9	6.6	6.4	6.4	6.6	7.1
5m	6.4	6.6	6.7	6.6	-	-	6.5	6.1	5.9	6.5	6.9
海底付近	5.7	6.5	4.6	3.5	6.1	6.3	2.0	5.7	2.9	3.7	6.0

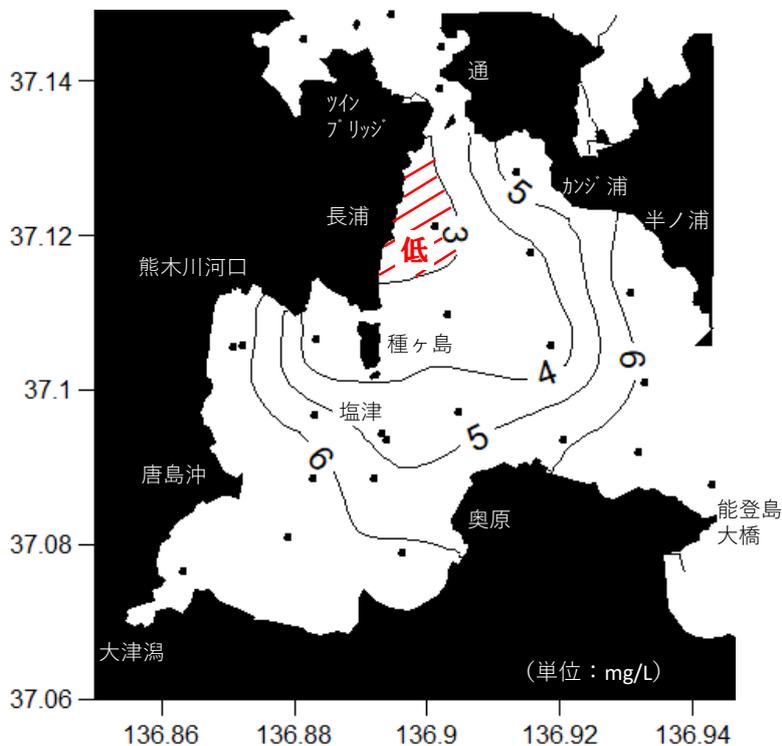
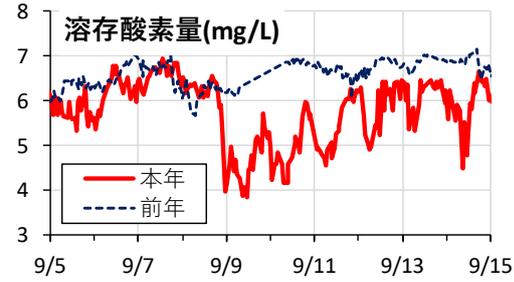
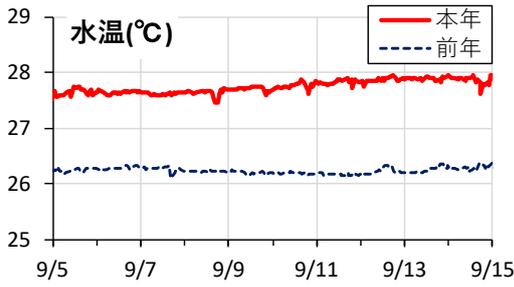


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【9月15日観測】

■ 通養殖場



■ 志ヶ浦養殖場

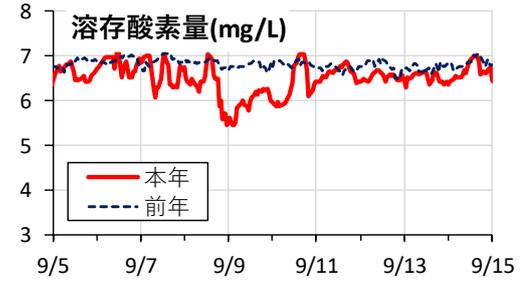
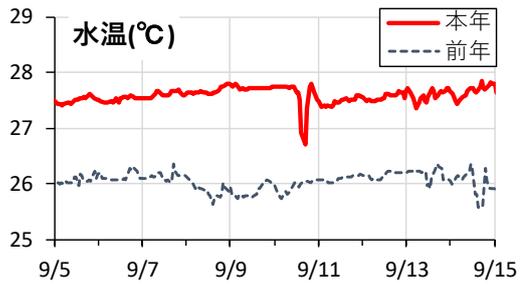


図2. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (9月5日～9月15日の観測ブイの結果)
 (塩津、長浦) (通、小牧、志ヶ浦)

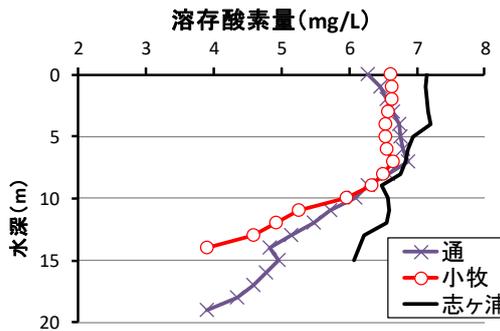
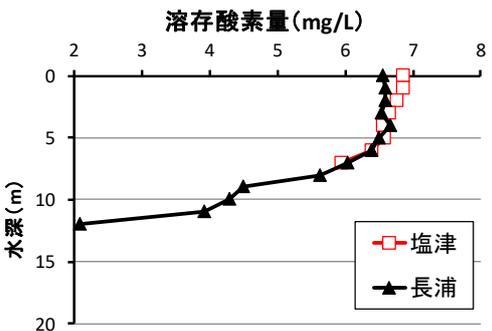
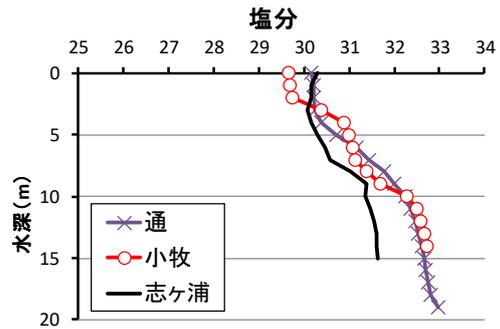
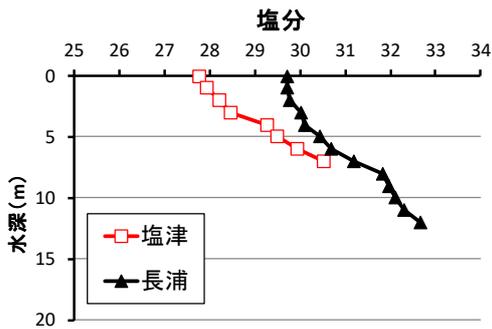
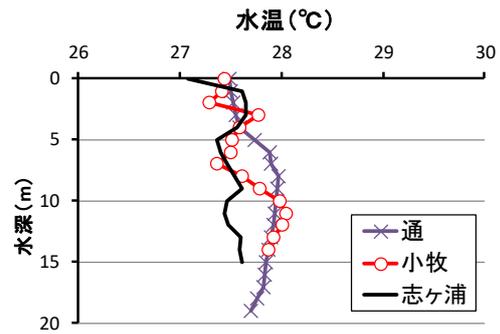
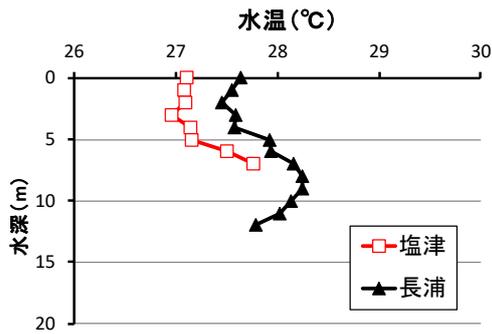


図3. 各養殖場における水温度・塩分・溶存酸素量の鉛直分布【9月15日観測】

七尾湾貧酸素情報

第61号

2022年9月29日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 9月28日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 調査海域の平均水温は、1m深で24.4℃、5m深で25.1℃でした。
- 今回、奥原から長浦にかけて溶存酸素量は低めとなっております、奥原の観測点および長浦養殖場の海底付近にて、貧酸素水(溶存酸素量2.1mg/L以下)の発生が確認されました。(表1,図1)。また、通養殖場および小牧養殖場でも2~3mg/L台と低めとなっています(図3)。
- 各養殖場の溶存酸素量は、海底付近で低めとなっております、引き続き今後の動向に注意が必要です。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【9月28日観測】

調査海域	西湾								北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	6.6	5.8	6.3	6.4	6.6	6.7	6.4	6.1	5.9	6.5	6.6
5m	6.5	5.7	6.0	6.4	-	-	6.3	3.0	5.1	6.4	6.6
海底付近	6.4	5.4	2.0	3.2	6.6	5.6	1.8	2.3	4.1	3.0	4.0

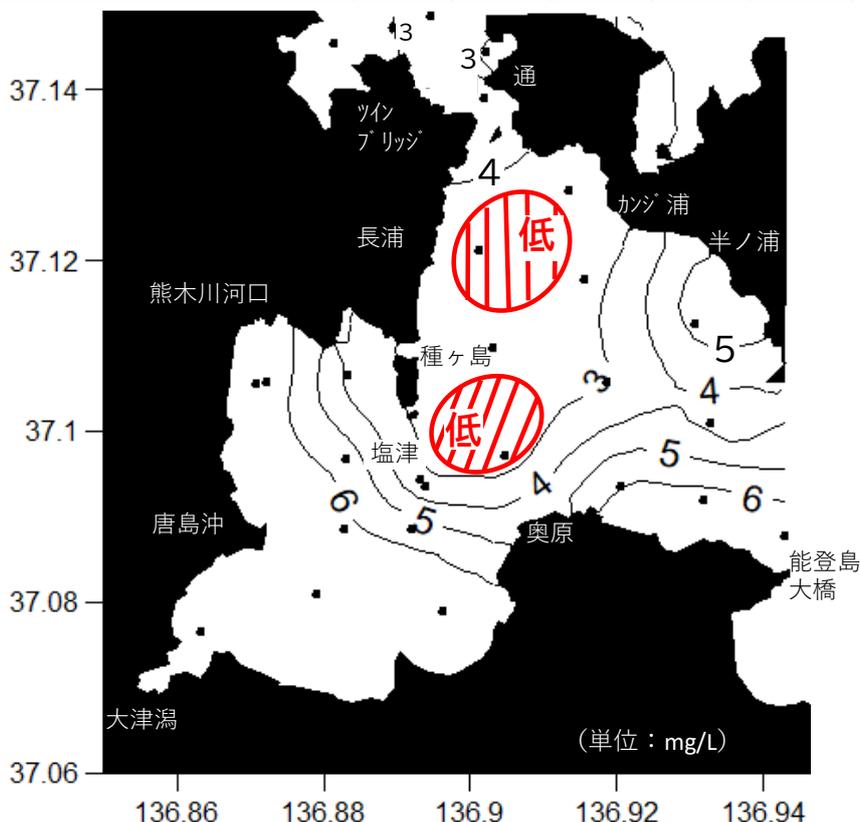
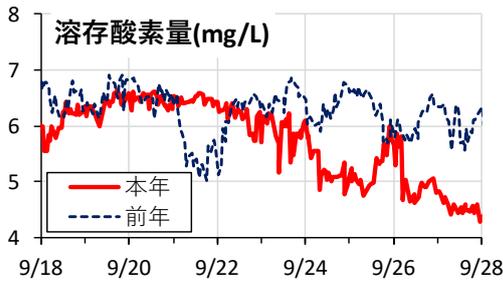
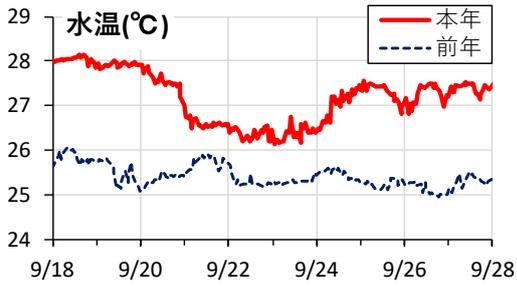
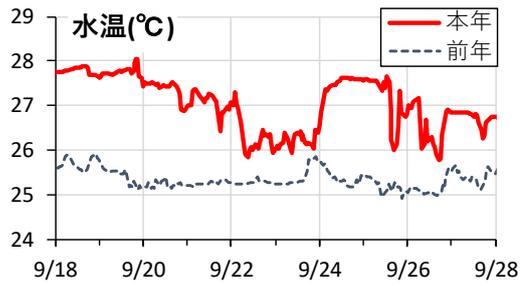


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【9月28日観測】

■ 通養殖場



■ 志ヶ浦養殖場



参考. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移(9月18日～9月28日の観測ブイの結果)
 (塩津、長浦) (通、小牧、志ヶ浦)

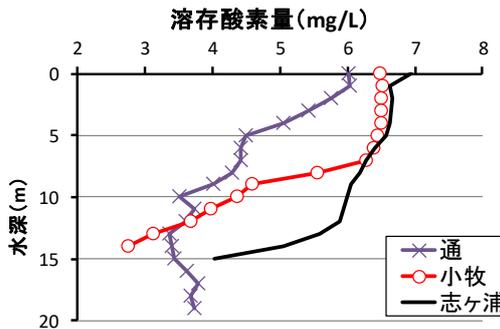
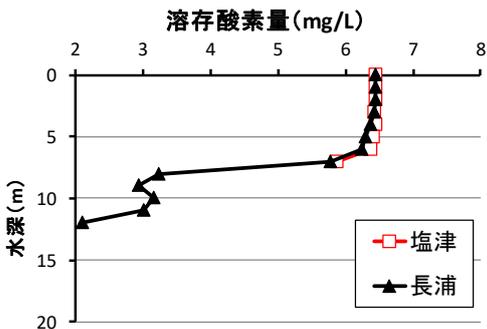
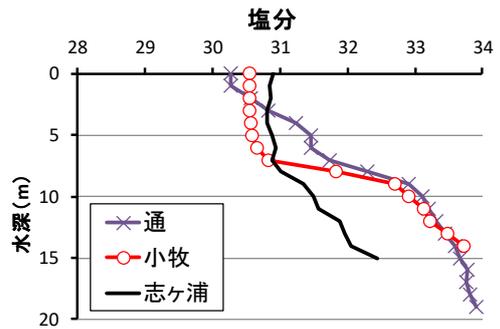
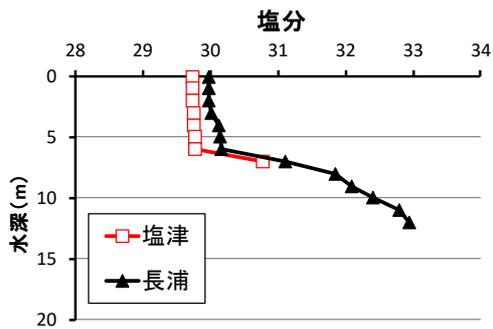
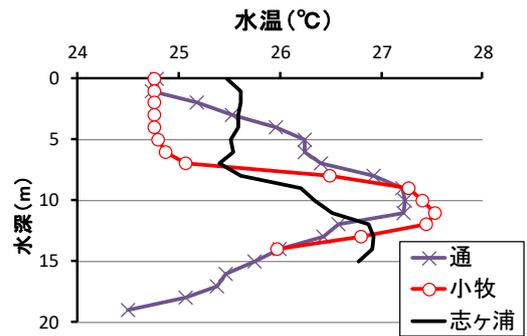
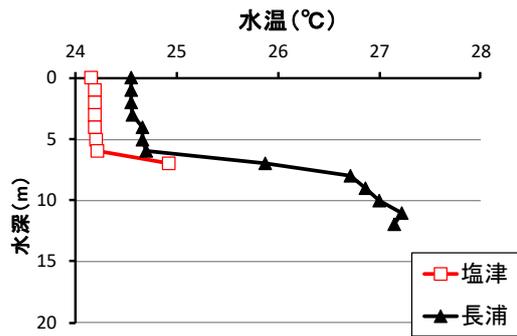


図3. 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布【9月28日観測】

七尾湾貧酸素情報

第62号

2022年10月14日発行

石川県水産総合センター海洋資源部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 10月12日に七尾湾西湾を主体に溶存酸素量、水温、塩分の観測を行いました。
- 調査海域の平均水温は、1m深で21.2°C、5m深で22.3°Cでした。
- 今回、貧酸素水(溶存酸素量2.1 mg/L以下)の発生は確認されませんでした(表1・図1)。
- 各養殖場の溶存酸素量は、水深が深くなるにつれて低くなっているものの、海底付近でも5 mg/L以上であることが確認されました(図2)。
- 今後、湾内において広範囲に貧酸素水塊が発生しないと考えられるため、今年度の貧酸素情報は今号をもって終了します。

表1. 七尾湾の溶存酸素量(mg/L)【10月12日観測】

調査海域	西湾								北湾		
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ	小牧	志ヶ浦(穴水)
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	9m	21m	15m	16m
1m	7.5	7.2	7.3	7.3	7.8	7.1	7.6	7.3	7.2	6.9	6.9
5m	7.0	6.0	7.3	6.3	-	-	7.5	7.0	6.6	6.5	6.9
海底付近	6.3	5.8	6.0	5.7	6.4	6.1	5.7	5.6	5.7	6.0	6.2

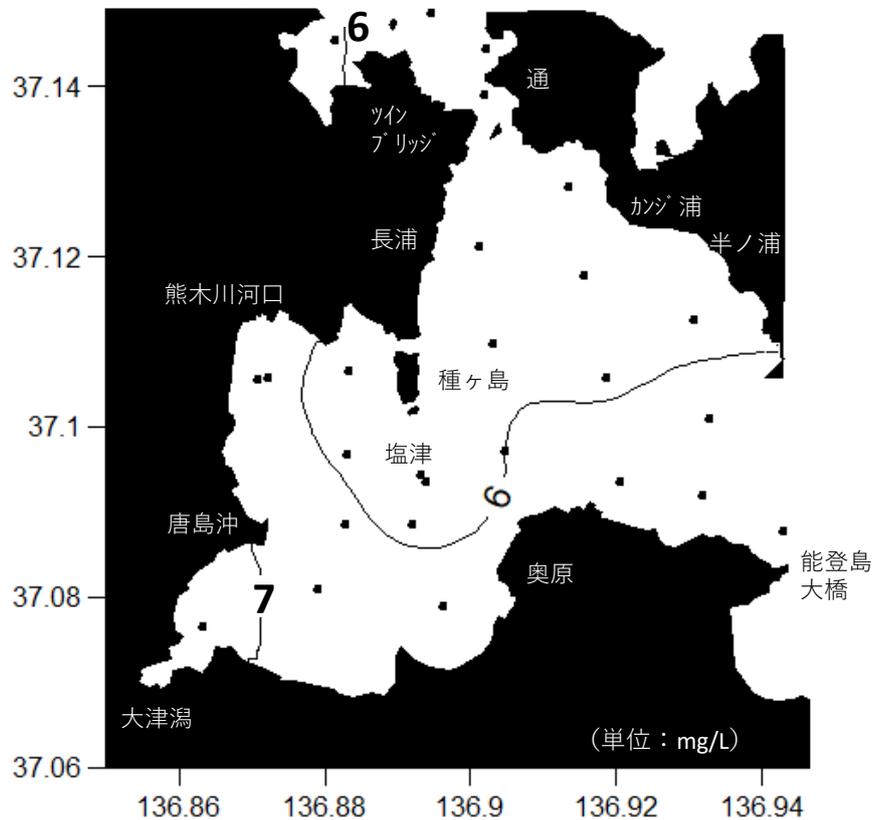
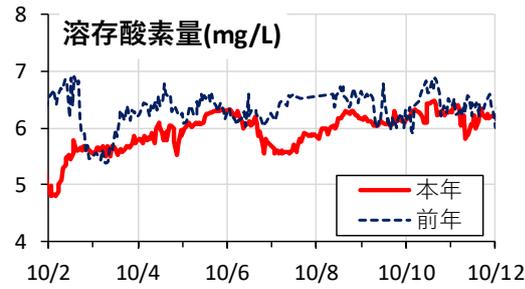
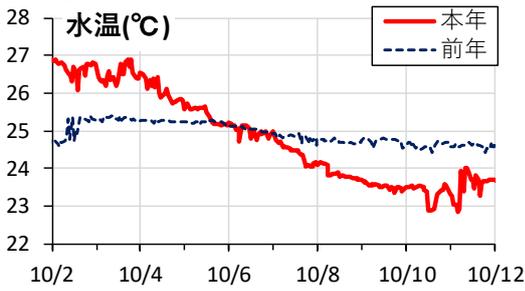
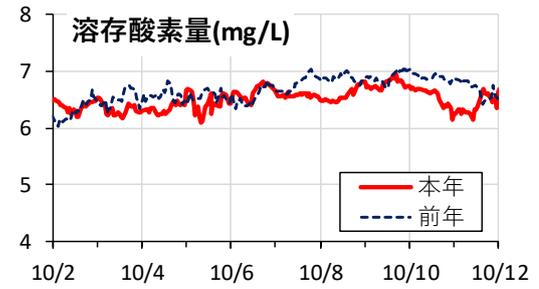
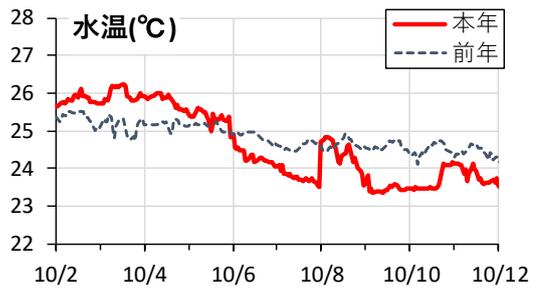


図1. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【10月12日観測】

■ 通養殖場



■ 志ヶ浦養殖場



参考. 水深10mの水温・溶存酸素量の推移 (10月2日～10月12日の観測ブイの結果)
(塩津、長浦) (通、小牧、志ヶ浦)

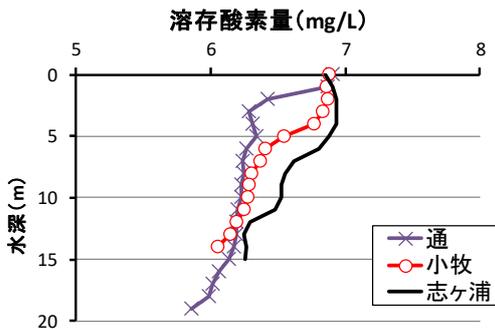
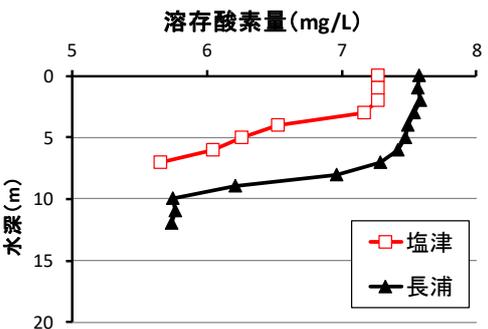
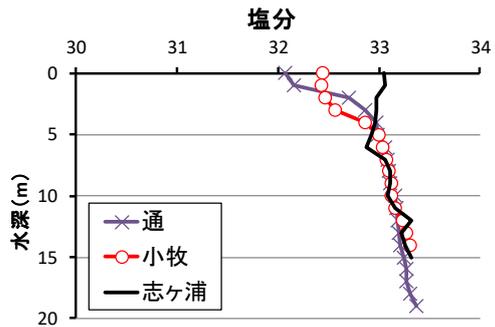
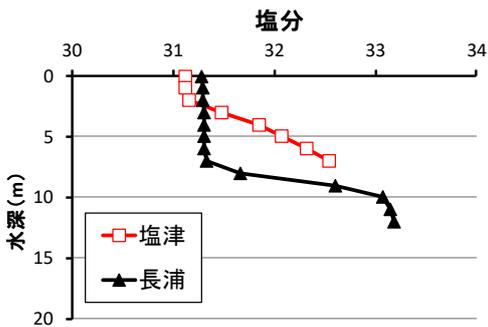
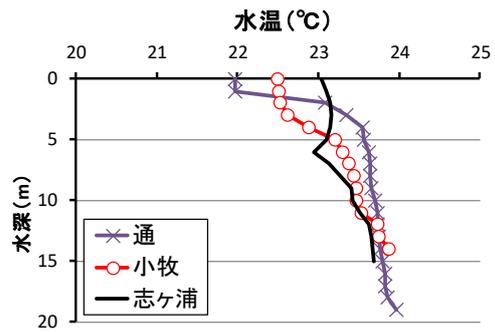
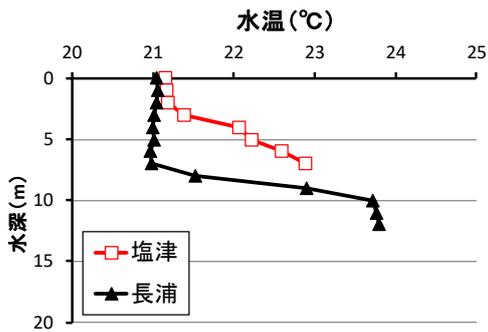


図 2. 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布【10月12日観測】